

補助金の交付状況に係る調書【平成30年度交付分】

補助金の名称		犬山市文化の薫り高いまちづくり事業補助金 (その3)		市の担当部課	教育部文化スポーツ課		
				問い合わせ先	0568-44-0353		
補助金の交付を受けた 補助事業者の名称		雲錦茶会実行委員会		代表者名	武田 美代子		
関係規定	法令	—		条例	—		
	規則等	犬山市補助金等交付規則		要綱	犬山市文化の薫り高いまちづくり補助 金交付要綱		
補助事業者の選定方法 (公募又は特定団体)		公募により選定		補助開始年度	平成29年度	補助終了年度	未設定
特定団体への補助の理由 (公募で選定しない理由)		—					
市が補助金を交付する 公益上の必要性 (何をどうしたいのか)		市の魅力を内外に発信し、市の認知度の向上及び交流人口の拡大を図る目的で、継続的に実施する文化芸術事業を支援するため、当該補助金は必要である。					
補助金の額 ()は一般財源の額		平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度予算		
		—	50,000 円	50,000 円	50,000 円		
		—	(50,000 円)	(50,000 円)	(50,000 円)		
市の補助金を使って 実施した事業の内容		犬山祭の開催時期に合わせ、市の登録有形文化財である大鳥家の茶室「守中庵」及び庭園内でお茶会を開催し、来場者に犬山にある歴史的建造物を知ってもらい、日本の伝統文化である茶道を通したおもてなしをする。					
補助金の使途		補助事業者の会計全体の決算額(支出)		200,925 円			
		うち補助事業全体の経費		200,925 円			
		うち補助対象経費		189,758 円			
		補助対象経費の内訳		消耗品費(炭、茶巾 等)		92,398 円	
				賃借料(茶室・道具借料)		80,000 円	
				テント運搬設置料		10,000 円	
材料費				7,360 円			
補助額の算出方法		補助率、補助額		補助対象経費の額の合計に2分の1を乗じた額(当該額に1,000円未満の端数を生じたときは、これを切り捨てた額)			
		補助限度額		50,000円			
		精算の有無 (変更交付)	無	その理由	事業費確定後に実勢報告書で確認し、補助金をこうしているため。(変更承認申請有)		
補助金を交付して 市が得たメリット (何がどうなったのか)		犬山市外や海外からの来場者もあり、多くの方が犬山祭や伝統文化である茶道に興味を持った。また犬山市の登録有形文化財「守中庵」でのお茶会を通じて、犬山の歴史に興味を持ってもらうことで市の認知度の向上や交流人口の拡大に貢献した。(呈茶210名に実施)					
その他参考事項		—					
		補助事業者の会計全体の余剰額(繰越額)		—			
		うち補助事業全体の余剰額(繰越額)		—			
		補助事業者が補助金とは別に市から委託業務を請け負っているかの有無		—			

※平成30年度の実績に基づき作成しています。